

【はじめに】

『ファイアーエムブレム・トレーディングカードゲーム (以下FE・TCG)』は任天堂のゲームソフト『ファイアーエムブレム』の世界を題材にした2人用の戦略対戦カードゲームです。

コンピューターゲームで活躍するユニット(キャラクター)や、使用する武器・魔法などがカードとして再現されており、プレイヤーはそれらのカードを自由に組み合わせ、オリジナルの軍隊を編成することができます。軍隊を編成するユニットがプレイヤーの指揮によって他のプレイヤーのユニットと戦い、進軍し、制圧することで独自の戦史を作り上げていくことができます。

こうして自分だけの『ファイアーエムブレム』の世界を作り上げ、そこで戦うことができる。それが『ファイアーエムブレム・トレーディングカードゲーム』なのです。

これまでの『FE・TCG』はユグドラル大陸を舞台にした『ファイアーエムブレム 聖戦の系譜』と『ファイアーエムブレム トラキア776』を題材にしていましたが、この第5弾からはアカネイア大陸を舞台にした『ファイアーエムブレム 暗黒竜と光の剣』『ファイアーエムブレム 紋章の謎』の世界を取り上げていきます。

さらに広がった『FE・TCG』で、新たな『ファイアーエムブレム』の世界を存分にお楽しみください。

【目次】

【はじめに】	1
【第1章 紋章の謎の世界】	3
[年表：アカネイア大陸史]	
[プロローグ]	
【第2章 ゲームを始める前に】	5
[ゲームの概略]	
[ゲームの準備]	
[カードの種類]	
[ゲームの場について]	
[勝利条件]	
[ゲーム中の用語に関して]	
[カードの詳細]	
【第3章 ゲームの流れ】	35
[基本的な流れ]	
[ゲームの準備]	
[ターンの流れ]	
[各フェイズの流れ]	
[国力フェイズ]	
[優攻フェイズ]	
[エンドフェイズ]	
【第4章 ゲームの詳しいルール】	41
[チップの使い方]	
[移動の説明]	
[行動の説明]	
[戦闘の説明]	
[紋章能力]	
[効果のつながり]	
[サプライズカードの使用タイミング]	
【第5章 ゲームをより楽しむ】	53
[用語集]	
[特殊能力の説明]	
[エラッタ]	

【第1章 紋章の謎の世界】

[年表：アカネイア大陸史]

前4000年	竜族がアカネイア大陸全土を支配
前740年	野生化した地竜族が人類を襲撃 人類滅亡の危機を神竜王ナーガが救う
アカネイア暦1年	アカネイア聖王国建国 人間に姿を変えた竜族(竜人族)は衰退
490年	地竜王メディウスがドルーア帝国を建国 人類と地竜族の抗争
498年	アリティアの若者アンリの手によって メディウスが討たれる ドルーア帝国滅亡
500年	アンリがアリティア王国建国
537年	アンリ没 アリティア王国からグラ王国が独立
550年	大賢者ガトー、魔道学院カダイン設立
597年	地竜王メディウス復活 ドルーア帝国再興
600年	ドルーア帝国がアカネイア帝国に侵攻 暗黒戦争勃発
604年	アリティア王子マルス、タリス王国から メディウス打倒の軍を挙げる

[プロローグ]

アカネイア暦490年
アカネイア大陸を統治するアカネイア聖王国は
マムケート(竜人族)の王メディウス率いる
ドルーア帝国に侵略され壊滅。
人類はまさに滅びようとしていた
しかし.....奇跡がおこった。
辺境都市アリティアのアンリという若者が
苦難の旅の末、光かがやく神剣ファルシオンを手にいれ
暗黒竜メディウスを見事打ち倒したのだ
ドルーア帝国は滅び、アカネイア王国は再建された
そして世界は平和な時代を迎えた

だが、それから100年の後永い時を経て
アカネイア暦597年
ドルーアにメディウスが復活
隣国のグルニア、マケドニアを併合し、ドルーア帝国を再建
邪悪な野望をもつカダインの大同祭ガーネフと
手をくみ、アカネイア王国に侵攻
アカネイア暦600年
アカネイアはグルニアの名将カミュとメディウスの力の前に
王女二ーナだけを残して、滅び去った

のちに「暗黒戦争」と呼ばれる、アカネイア暦600年からの戦乱は
アカネイア大陸全土を巻き込みました。
あなたは友軍の危機の報を聞きつけ、軍を率いて起ちあがります。
そして戦いが始まります。